

◆ディスクを使用したアップデート手順について

(PCA 商魂・商管 DX シリーズ用)

(画面例はすべて『PCA 商魂・商管 DX システム B』を使用しています)

プログラムディスクを使用したアップデート手順についてご説明しております。
以下の**操作の流れ**を参考に『PCA 商魂・商管 DX シリーズ』のアップデートを実行してください。
なお、アップデートを行う前に必ず**アップデート前の確認事項**をご確認ください。

アップデート前の確認事項

- 商魂と商管の両方をお使いの場合は、リビジョンを揃える必要があります。お手元に商魂と商管両方のプログラムをご用意し、それぞれのリビジョンを確認してください。
リビジョンは DVD の表面に [Rev3.00] というように記載されています。
- 『PCA 商魂・商管 DX』のネットワーク版をお使いの場合は、サーバーおよび全クライアントでのアップデートを実行する必要がありますので、クライアントユーザーへの事前告知をお願いします。
- 「オプション製品」と連動をしている場合、アップデートを実行すると、そのままご使用になれない場合がありますので、事前にサポートセンターまでご確認ください。
- 「オプション製品」「ソリューション製品」など他システムとの連動、カスタマイズ製品、汎用データをご利用の場合は、『PCA ソフト』のアップデート後、そのままご利用になれない場合があります。事前に PCA の販売パートナー、ソフトメーカー、サポートセンターのいずれかに運用の可否や操作手順についてご確認ください。

操作の流れ

1. バックアップの実行



2. 『PCA 商魂・商管 DX』アップデートの実行



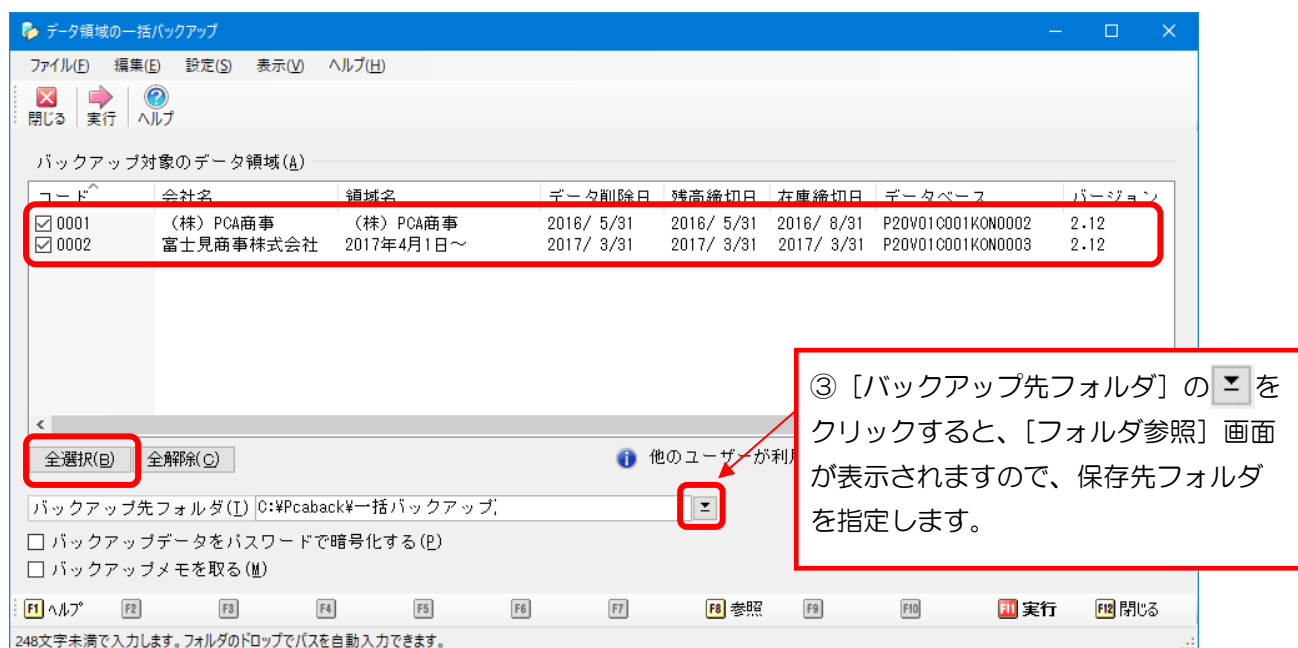
3. システム領域の更新



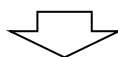
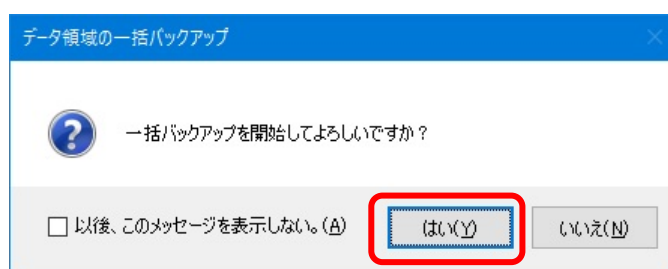
4. 起動とバージョンの確認

1. バックアップの実行

- ① 「ファイル」－「データ領域の一括バックアップ」を起動します。
- ② [バックアップ対象のデータ領域] が表示されますので、[全選択] ボタンをクリックし、全ての領域にチェックを付けます。



- ④ [実行] ボタンをクリックし、以下のメッセージは [はい] で進め、完了のメッセージが表示されるまでお待ちください。



完了後、『PCA 商魂・商管 DX』を終了します。

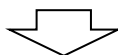
2. 『PCA 商魂・商管 DX』 アップデートの実行

①プログラムディスクをドライブに挿入します。

ここで「ユーザーアカウント制御」画面が表示される場合は、[はい] ボタンをクリックしてください。

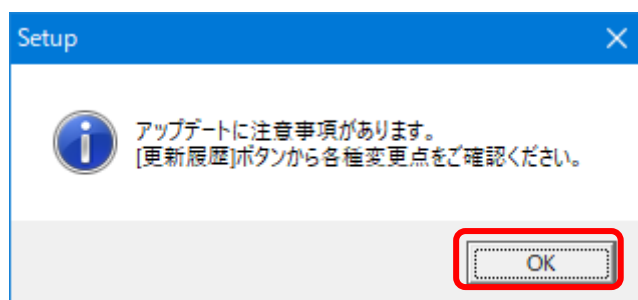
②以下の画面が表示されますので、[SQLServer2014 Express をインストールする] にチェックマークを付けない状態で [実行] ボタンをクリックします。

※SQL 版をご利用の場合は、[SQLServer2014 Express をインストールする] は表示されません。

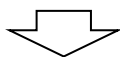


以下の画面が表示される場合は [OK] ボタンをクリックし、②の画面の [更新履歴] ボタンよりアップデートの注意事項や変更点等の詳細を必ず確認してください。

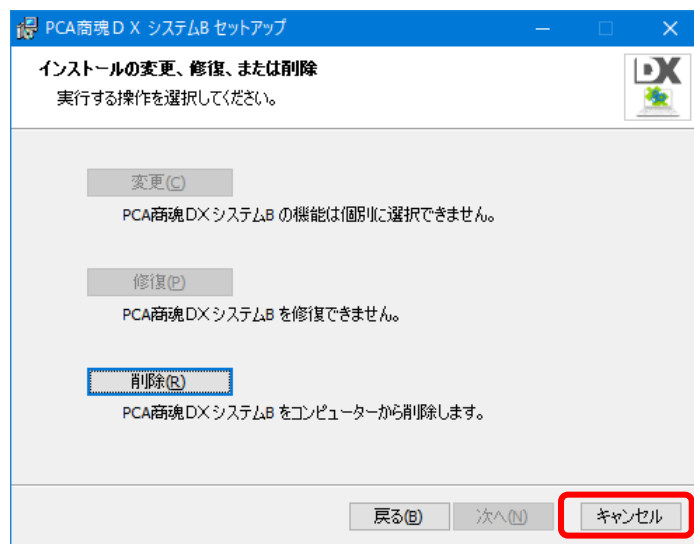
お使いのリビジョンによっては表示されない場合があります。



③以下の画面が表示されますので、[インストール] ボタンをクリックします。

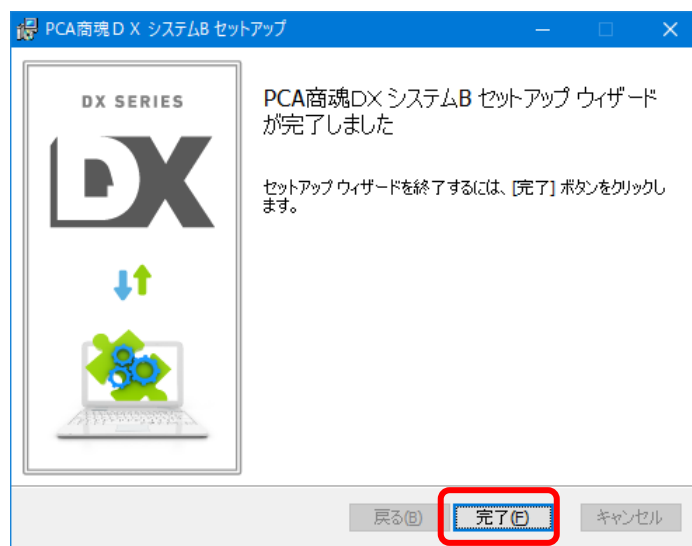


以下の画面が表示された場合は、[キャンセル] ボタンをクリックして、アップデートの作業を中止してください。この画面は、すでに同じバージョンがインストールされている場合に表示されます。[削除] ボタンはクリックしないようご注意ください。



④以下のような完了画面が表示されると、アップデートは終了です。

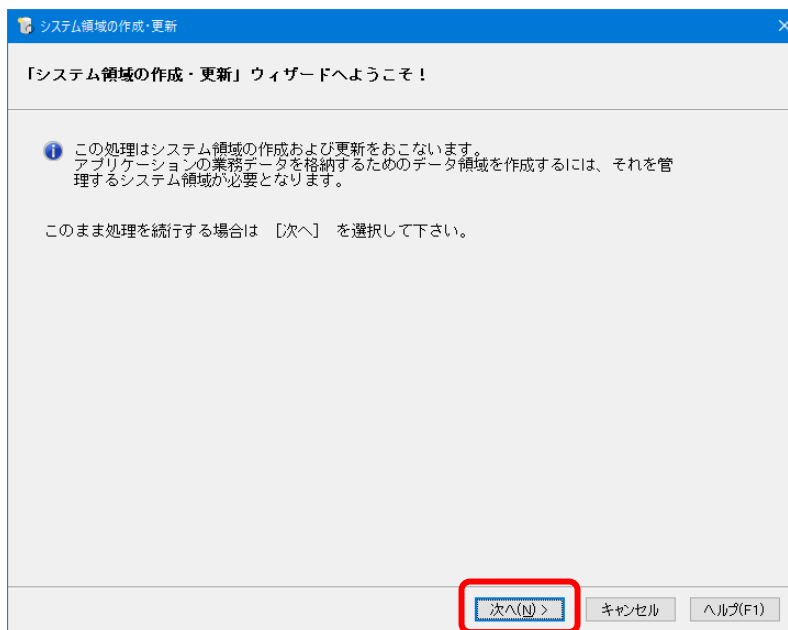
[完了] ボタンをクリックしてください。



3. システム領域の更新

「システム領域の作成・更新」画面はネットワーク版のサーバー（親機）とスタンドアロンでのみ表示されます。ネットワーク版のクライアント PC（子機）の場合は読み飛ばしてください。

①引き続き「システム領域の作成・更新」の画面が表示されますので、[次へ] ボタンをクリックします。ネットワーク版をご利用の場合、「システム領域の作成・更新」はサーバー（親機）で行います。クライアント（子機）では表示されません。



② 「システム領域情報表示」画面が表示されます。

[独自認証] の場合はシステム管理者の「ユーザーID」と「パスワード」(『PCA 商魂・商管 DX』にログインする時に入力しているパスワード)を入力して、「次へ」ボタンをクリックします。

[OS 認証] の場合はパスワード入力欄は表示されませんので、そのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。

項目	値
アプリケーション	PCA商魂DX システムB ・ 商管DX
サーバー	PCA
インスタンス	PCADB
システム領域	作成済み
システム情報	登録済み
プログラムバージョン	2.0.0288
データバージョン	1.0
共通データバージョン	2.27
認証方法	独自認証
システム管理者 (独自認証)	登録済み
システム管理者 (OS認証)	登録されていません

次のステップへ進むには、PCA商魂DX システムB ・ 商管DX に対するユーザーIDとパスワードを入力する必要があります。

ユーザーID(U) 9999
パスワード(P)

[次へ] を選択すると、認証方法の選択へ進みます。

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル ヘルプ(F1)

③ 「認証方法の選択」画面が表示されますので、そのまま [次へ] ボタンをクリックします。

アップデートの場合は、現在設定されている認証方法が初期値として表示されます。

現在のアプリケーション認証方法は、「独自認証」です。認証方法を以下の中から選択してください。

独自認証(A)

① アプリケーションで独自のユーザーを管理することで、任意のユーザーIDとパスワードを利用することができます。アプリケーションの起動には明示的な認証が必要となります。

OS認証(S)

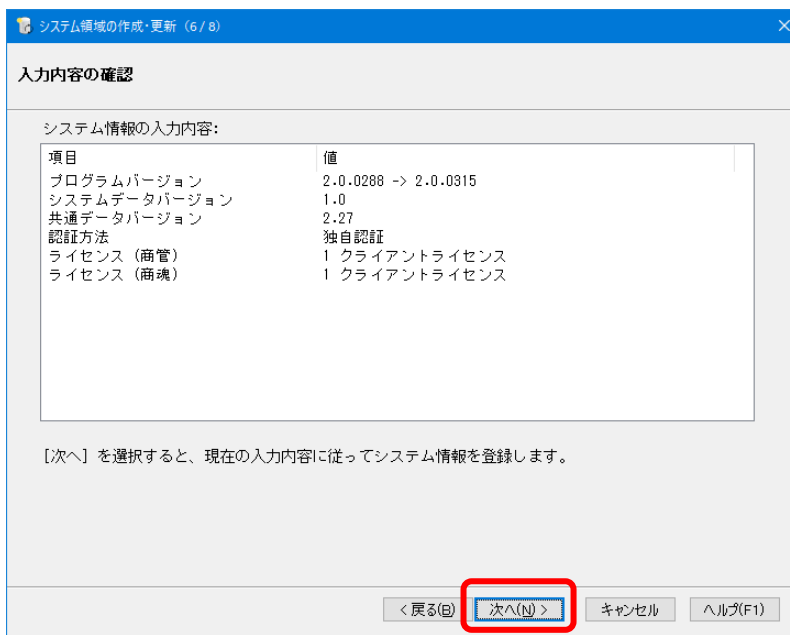
① Windowsユーザーを登録することで、アプリケーションにおけるパスワードの管理が不要となります。OSに対する認証を利用するため、アプリケーションでの明示的な認証が必要ありません。

⚠ PCA商魂DX システムB ・ 商管DX は1つのコンピュータだけで利用する製品のため、独自認証のみ選択することができます。

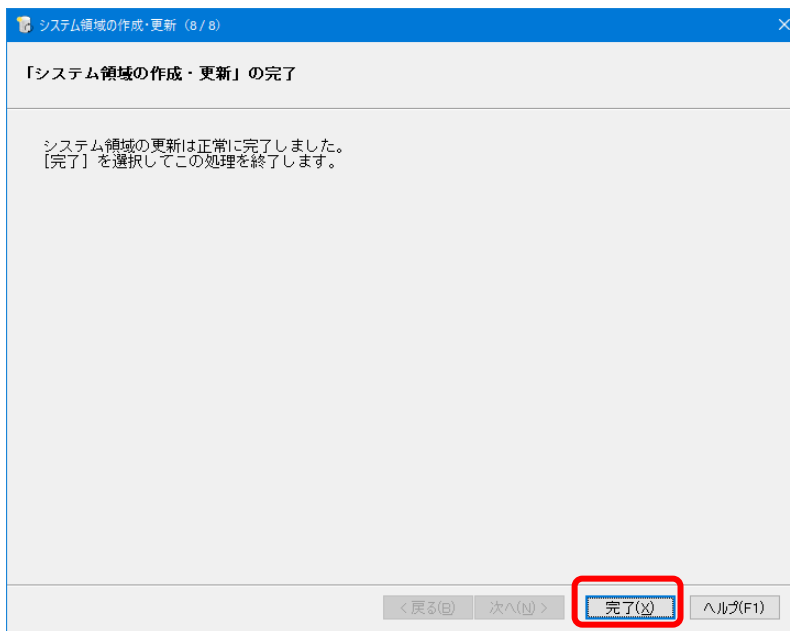
[次へ] を選択すると、システム情報の入力内容を確認してから登録をおこないます。

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル ヘルプ(F1)

④入力内容を確認し、[次へ] ボタンをクリックします。



⑤以下の画面が表示されると、[システム領域の作成・更新] は終了です。[完了] ボタンをクリックしてください。

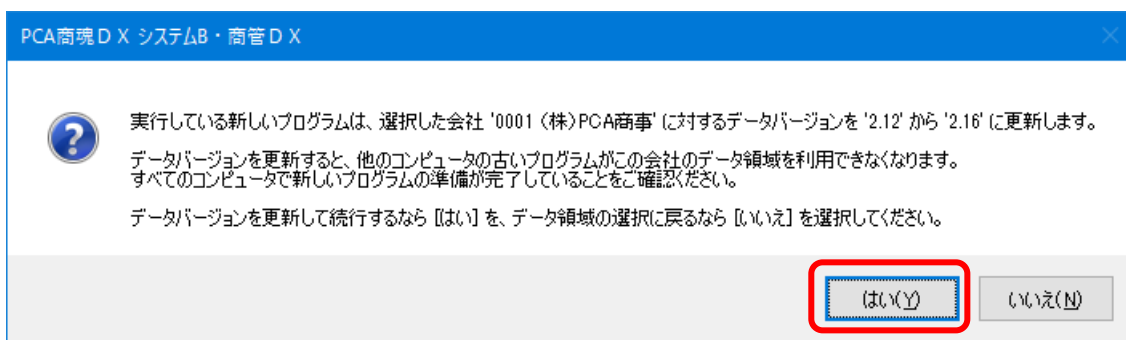



商魂と商管の両方をお使いの場合は、リビジョンを揃える必要があります。

もう一方のプログラムでも P.3～P.7 をご覧になり、セットアップ→システム領域の作成・更新まで行ってください。

4. 起動とバージョンの確認

- ①『PCA 商魂・商管 DX』を起動すると、アップデート前のプログラムバージョン（データバージョン）により、データバージョンの更新画面が表示されることがあります。
- 以下のメッセージが表示された場合は、[はい] ボタンをクリックし、データバージョンの更新を行ってください。
- ※すべての会社（領域）でデータバージョンの更新を行います。



- ②メニュー画面の  ボタンでリビジョンを確認することができます。

ネットワーク版の場合はサーバー（親機）と全クライアント PC が同じリビジョンになっていることを確認してください。



以上でアップデートの操作は終了です。

なお、『PCA ソフト』間の連動機能や他の一部アプリケーションとの連動機能をご利用で「PCA 連携プログラム」をセットアップされている場合は、「PCA 連携プログラム」もアップデートしてください。プログラムディスクの「連携プログラム」フォルダからアップデートすることができます。